

2026年6月12日

各位

会社名 株式会社 g u m i
代表者名 代表取締役社長 川 本 寛 之
(コード番号: 3903 東証プライム市場)
問合せ先 取 締 役 本 吉 誠
(TEL. 03-5358-5322)

営業外収益、営業外費用及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2026年4月期第4四半期連結会計期間（2026年2月1日～2026年4月30日）において、下記のとおり、営業外収益、営業外費用及び特別損失を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

記

I. 内容

1. 営業外収益の計上（連結）

当社グループにて保有する暗号資産に関し、暗号資産マーケットの変動による時価の算定を行った結果、連結決算において暗号資産評価益 930 百万円を営業外収益に計上いたします。これにより、2026年4月期第4四半期連結累計期間（2025年5月1日～2026年4月30日）の暗号資産評価益は 2,632 百万円となります。

2. 営業外費用の計上（連結）（個別）

（1）持分法による投資損失（連結）

持分法適用会社である gumi Cryptos Capital 2号ファンドにおいて、暗号資産マーケットが軟調に推移したため、連結決算において持分法による投資損失 546 百万円を営業外費用に計上いたします。これにより、2026年4月期第4四半期連結累計期間（2025年5月1日～2026年4月30日）の持分法による投資損失は 454 百万円となります。

（2）貸倒引当金繰入額（個別）

ブロックチェーンゲーム市場における競争環境の変化および市場成長の減速を勘案し、当社子会社が運営するブロックチェーンゲームタイトルの今後の収益見通しを保守的に見直しました。これに伴い、当社が同社に対して保有する債権の回収可能性について検討し、将来の財務リスクを早期に低減させグループの健全性を担保するため、貸倒引当金繰入額 240 百万円を営業外費用に計上いたします。これにより、2026年4月期第4四半期個別累計期間（2025年5月1日～2026年4月30日）の貸倒引当金繰入額は 240 百万円となります。なお、本件による連結業績への影響はありません。

3. 特別損失の計上（連結、個別）

モバイルオンラインゲーム事業において、一部タイトルに係るソフトウェアを資産計上しておりましたが、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、将来の収益見込みを保守的に勘案して回収可能性を検討いたしました。その結果、当該ソフトウェア資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、連結決算において 606 百万円、個別決算において 613 百万円の特別損失を計上することといたしました。



II. 今後の見通し

上記による業績への影響等につきましては、本日公表しました「2026 年 4 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。

以 上